

# 女性と仕事のよりよい未来に向けて

ILO本部ジェンダー上級専門官 スーザン・メイバッド

#ILOGallupWomen

# Gallup 世界各国の世論調査結果



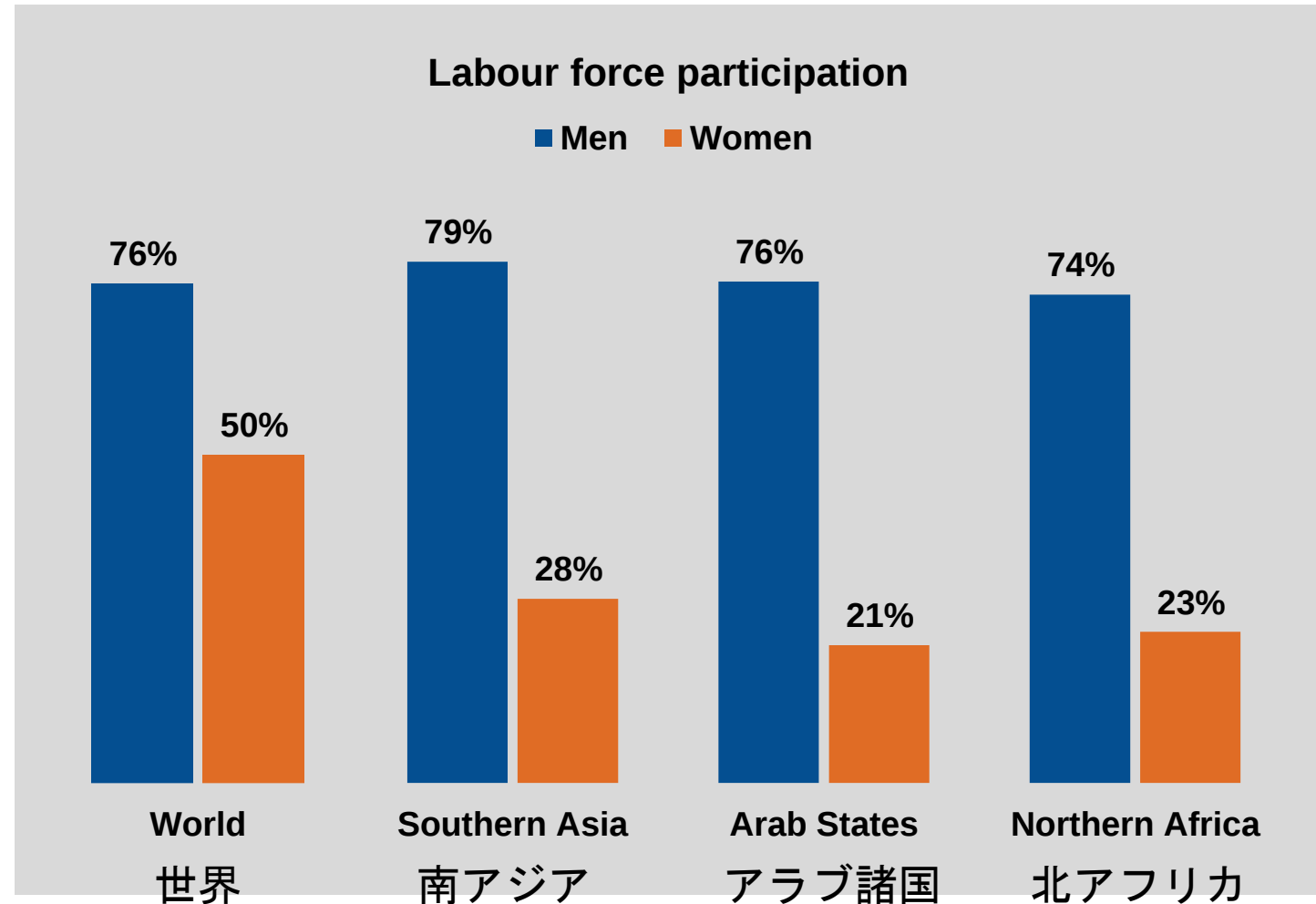
世界142の国と地域で実施



約14万9000人の成人を対象にデータ収集

女性が労働力に加わっており、最大限働いている場合 (フルタイム就業者か、あるいはフルタイム就業を希望しないパートタイム就業者):

- 彼らは、上記のような仕事をしていない人、または労働力に加わっていない人に比べ、人生を前向きに評価する傾向にある。
- 人生に対するこのようなプラスの評価は、同様の就業状況にある男女を比較すると、同等、あるいは女性の方が大きい。



Source: Gallup World Poll

Source: 2016 Trends Econometric Models, International Labour Organization

# 働く女性に関する、男女の意識調査

**女性への質問:** あなたは有償の仕事に就くことを望みますか？それとも家に留まり家族の世話、家事をしたいですか？または、その両方を望みますか？

**男性への質問:** あなたの家族の女性が有償の仕事に就くことを望みますか？それとも家に留まり家族の世話、家事をすることを望みますか？またはその両方を望みますか？

世界の大部分の男女が、女性が有償の仕事に就くことを希望

66%

男性

70%

女性

# 大部分の男女が、女性は有償の仕事に就くこと、家族の世話の両方ができることを望む

■ Work at paid job

■ Both

■ Stay home

■ Don't know/Refused

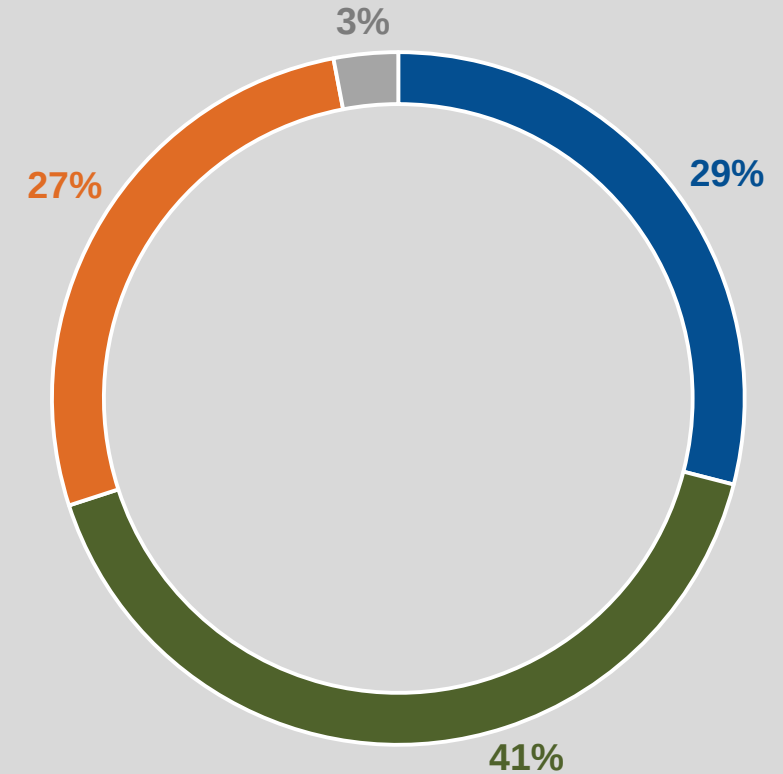
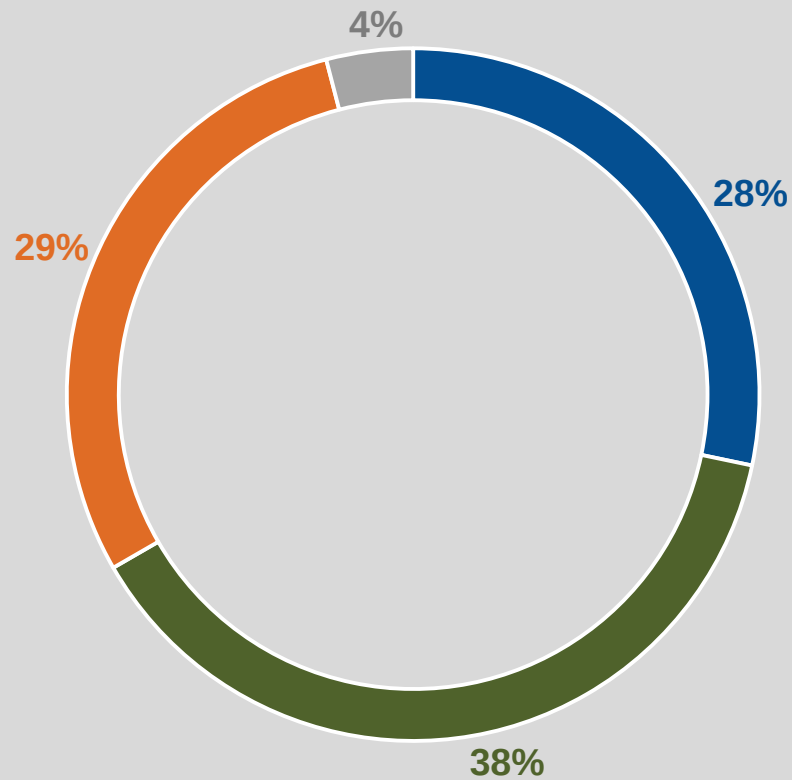
**Men**

有償の仕事のみ 両方

家に留まる

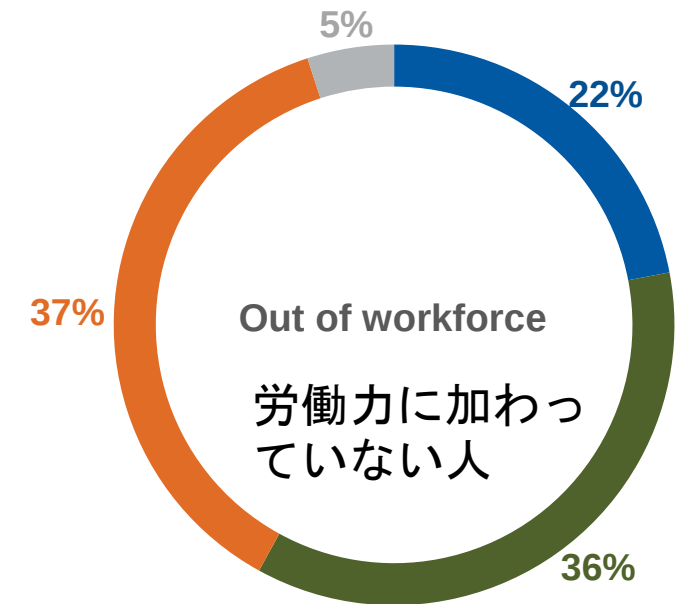
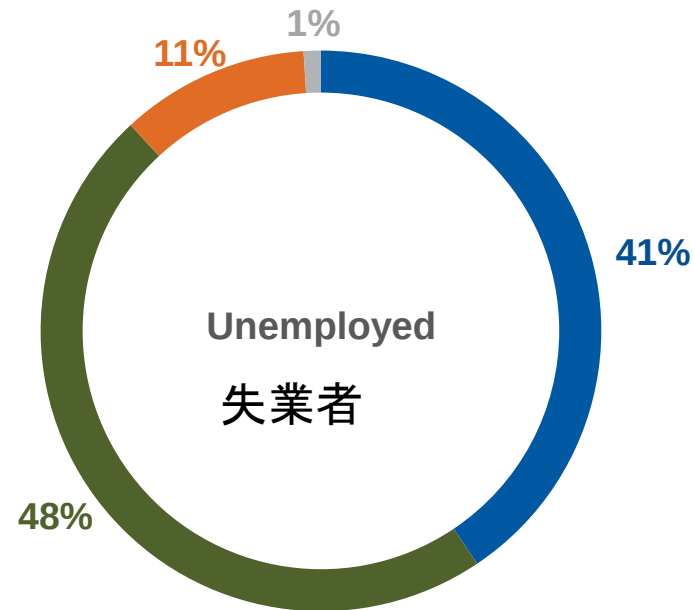
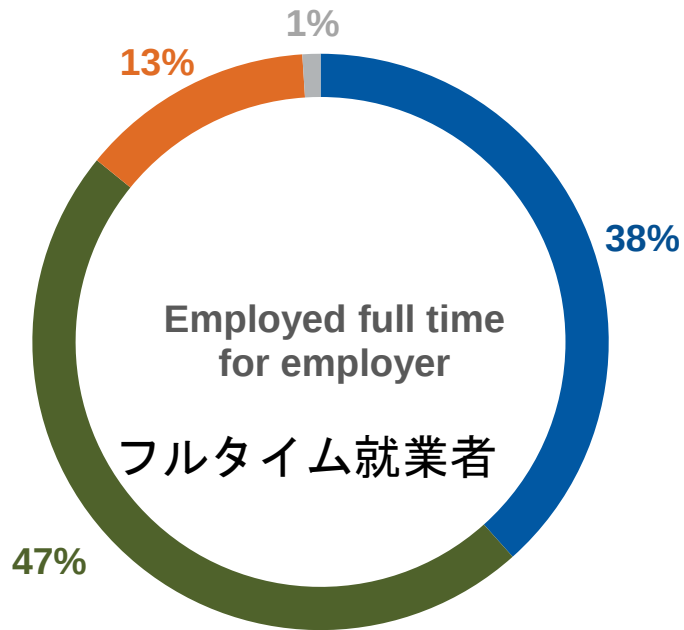
回答なし

**Women**

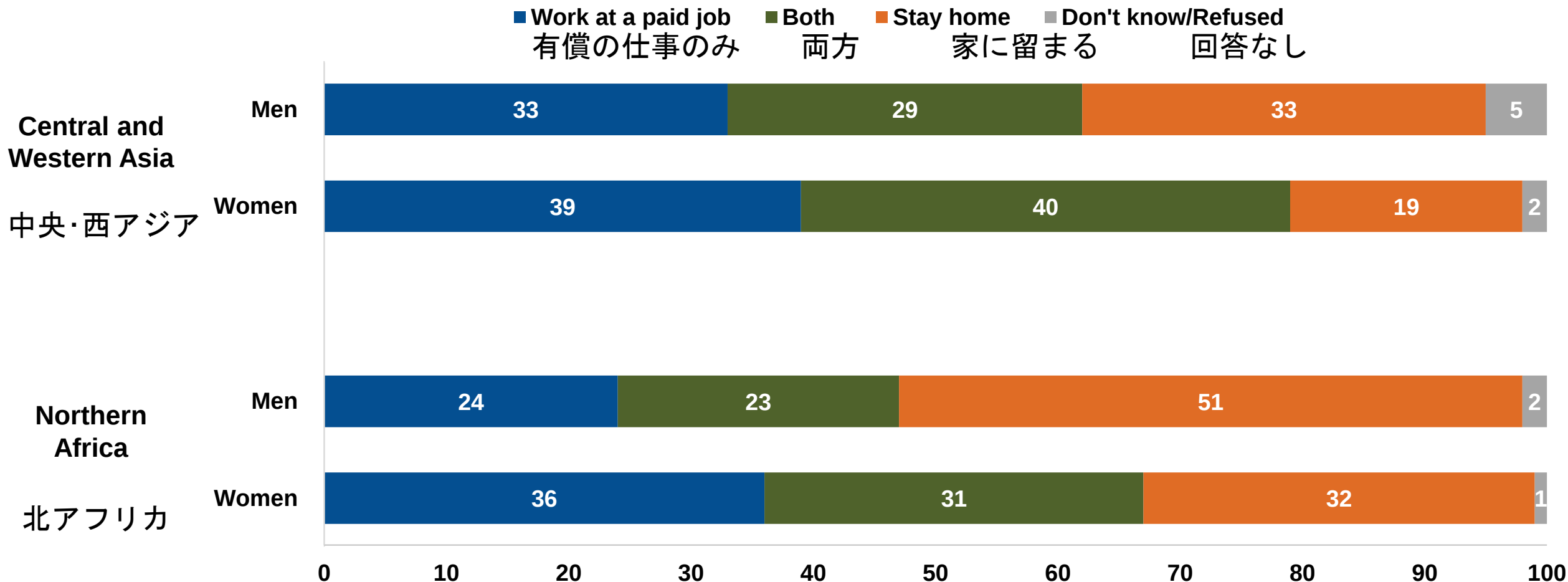


# 現在働いているかどうかにかかわらず多くの女性が働きたいと思っている

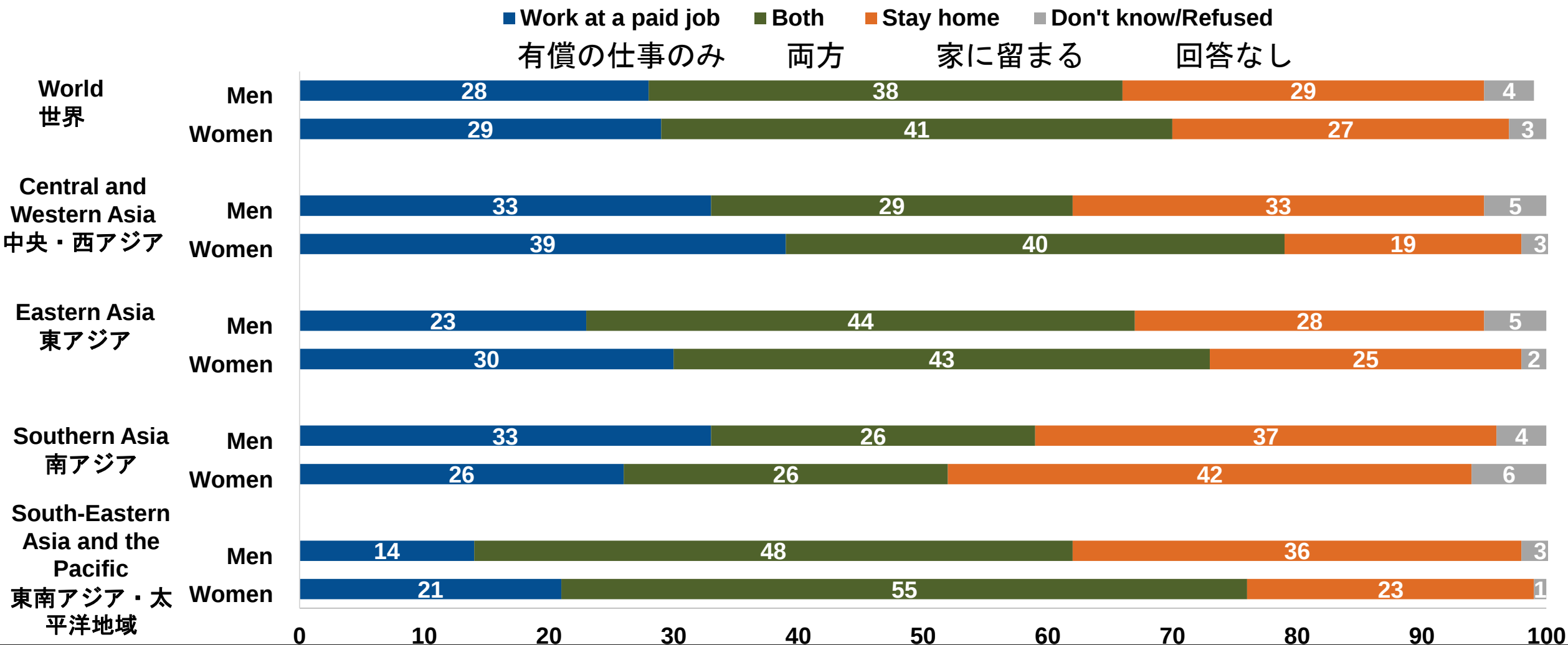
■ Work at paid job   ■ Both   ■ Stay home   ■ Don't know/Refused  
有償の仕事のみ   両方   家に留まる   回答なし



# 女性が有償の仕事に就くことについて、 男女の希望に大きな差がある地域は少ない



# 女性が有償の仕事に就くことに対して、男女の希望に隔たりがない地域もある



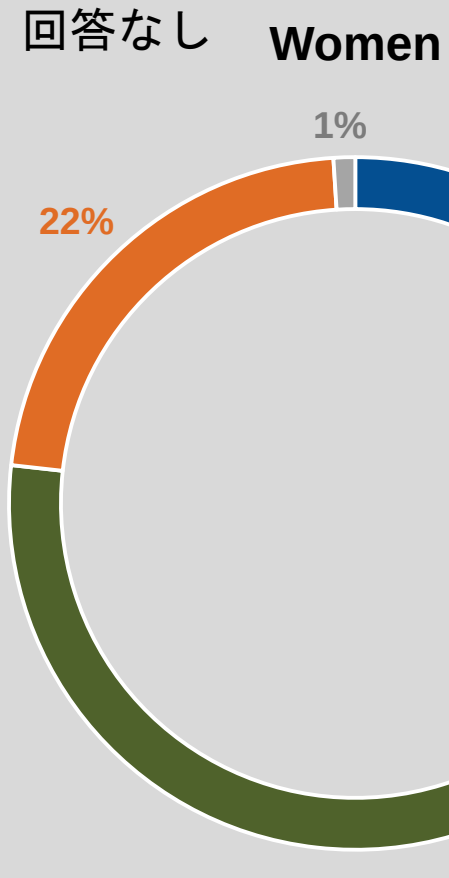
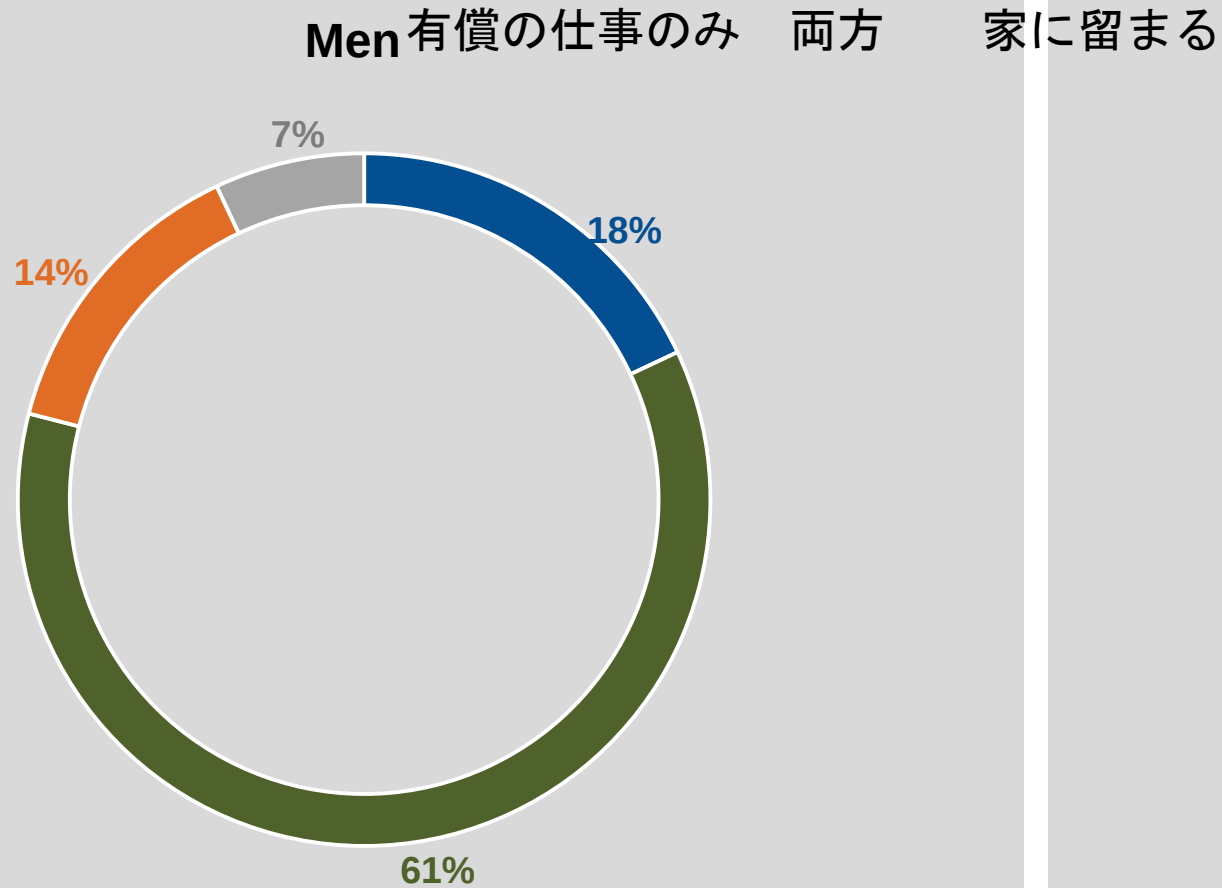
# 日本では、多くの男女が、女性が有償の仕事に就くこと と、家族の世話の両方ができる状況を望む

■ Work at paid job

■ Both

■ Stay home

■ Don't know/Refused



# 女性が仕事に就くことについて

質問—あなたの家族についていえば、どの状況が受け入れられるか教えてください。

次の質問についてあなたは賛成、それとも反対ですか？

「もしあなたの家族の女性の誰かが望むなら、外で有償の仕事についても全く問題ない。」

ほとんどの男女が、家族である女性が外で有償の仕事に就くことに対して、まったく問題ないと考えている

**77%**

**Men**

**83%**

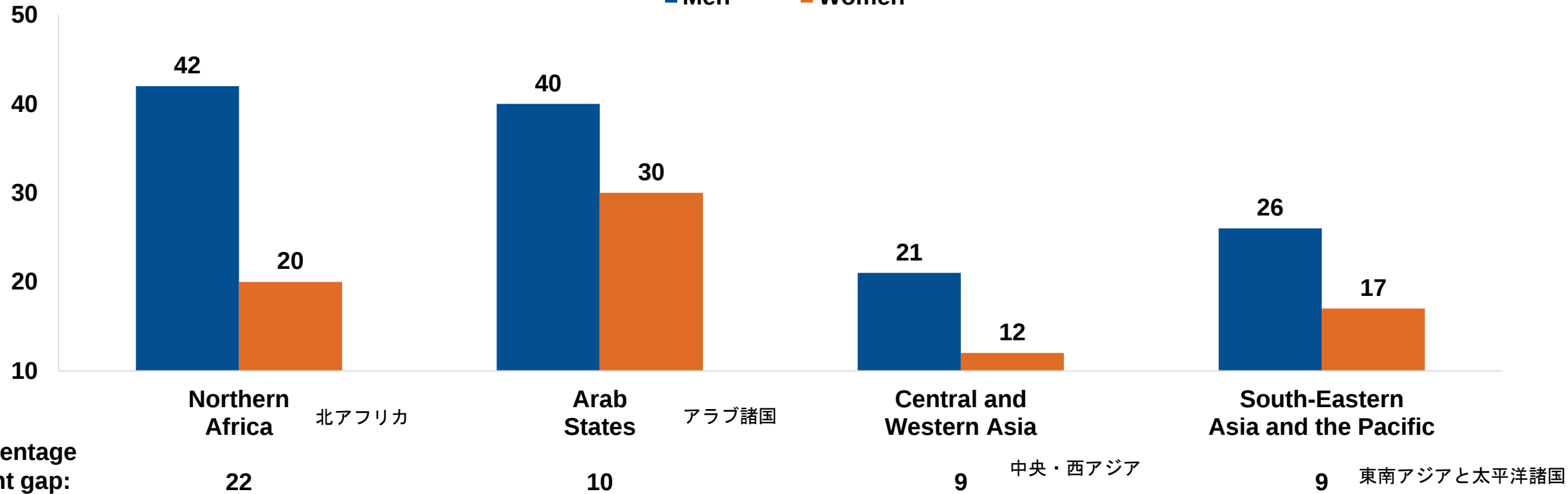
**Women**

# 女性が仕事をすることを受け入れられるかに対して、 男女間の考え方の隔たりが大きかった地域

% saying it is not acceptable

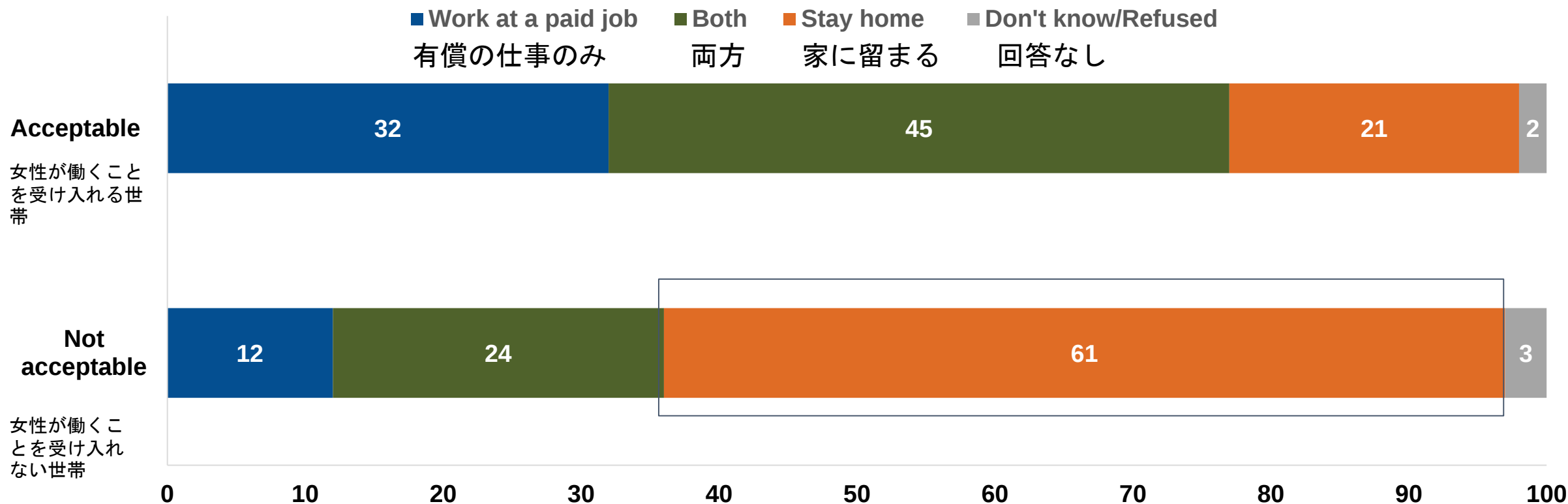
女性が外で仕事をするに対して  
受け入れられないという回答

■ Men ■ Women



**Responses among women only: The chart depicts a crosstabulation of preferences for women to work at paid job, stay home or both by the belief that it is acceptable for women to have a paid job**

女性回答のみ：表は、女性が外で働くことを受け入れる世帯、受け入れない世帯別の、女性が有償の仕事に就くことを望むか、家に留まること、またはその両方ができる状態を希望するか、についての回答



# 日本では多くの男女が、家族の女性が外で有償の仕事に就くことは問題ないと考えている

■ Acceptable

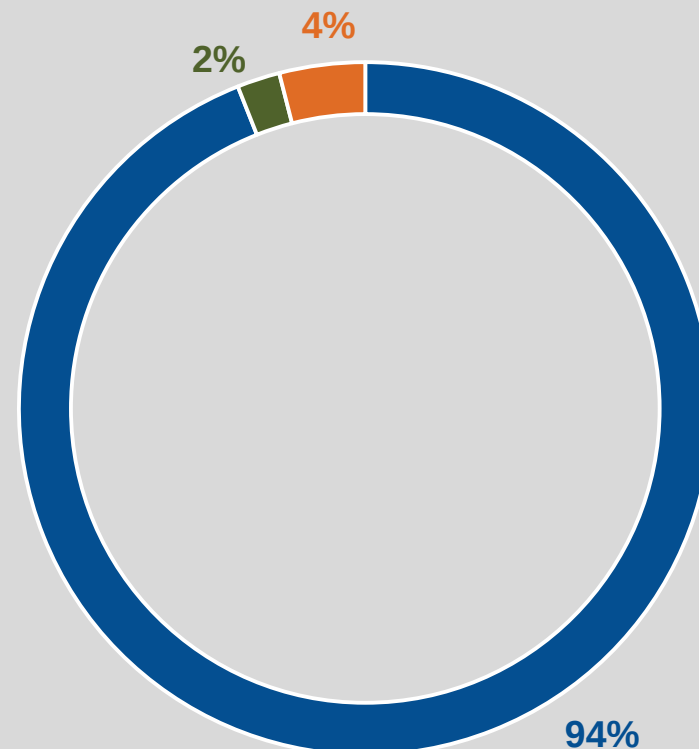
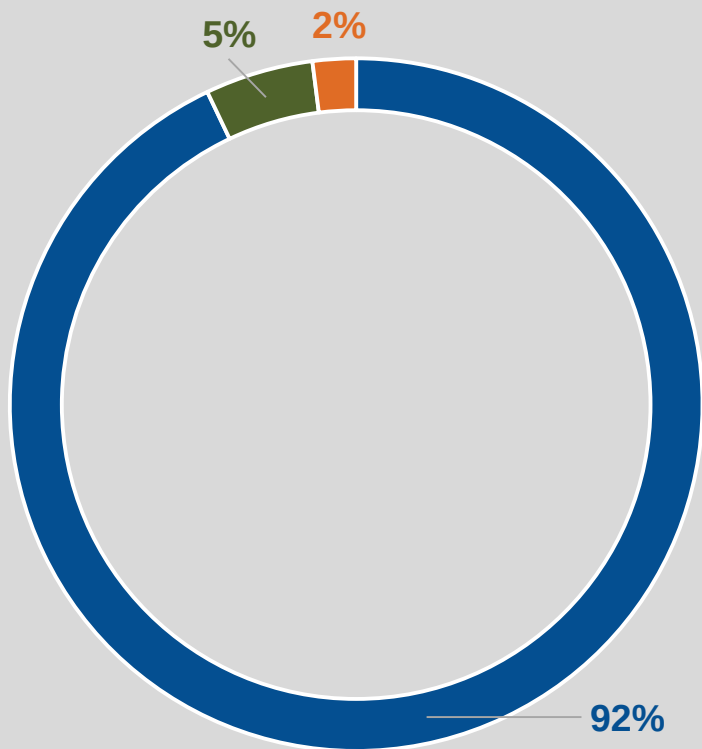
■ Not acceptable

■ Don't know/Refused

**Men** 問題ないという回答

問題だとする回答

回答なし

**Women**

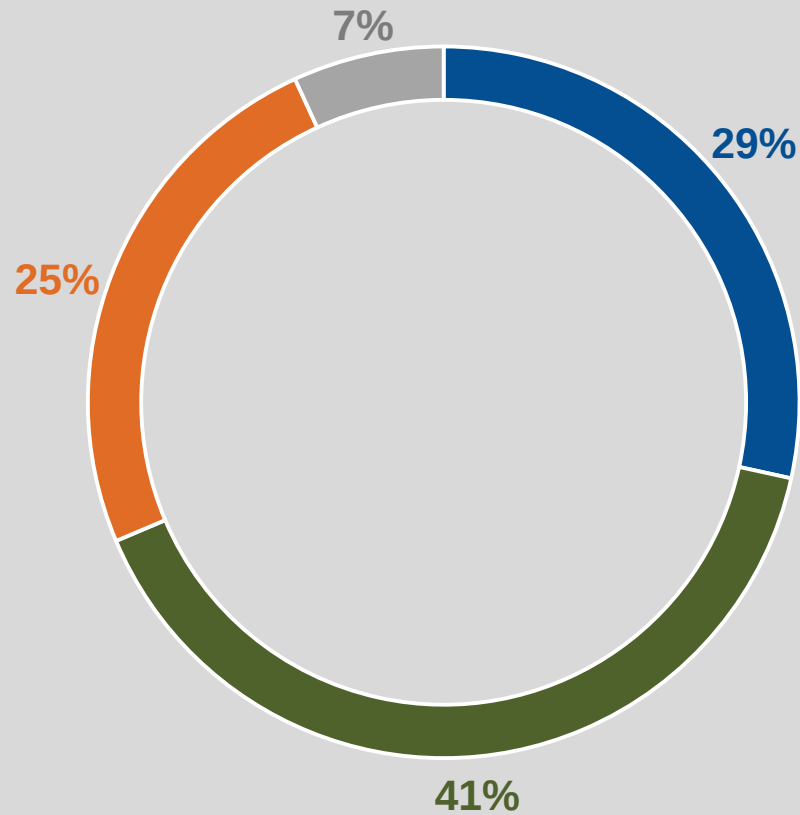
# よい仕事に就くための機会の平等

もし男女が同等の教育、経験を有する場合、女性が都市部や今住んでいる所で、よい仕事を見つける際、女性は男性と比べよりよい機会に恵まれると考えますか。それとも男女ともに同等の機会ですか。あるいは男性よりも機会に恵まれていないと考えますか？

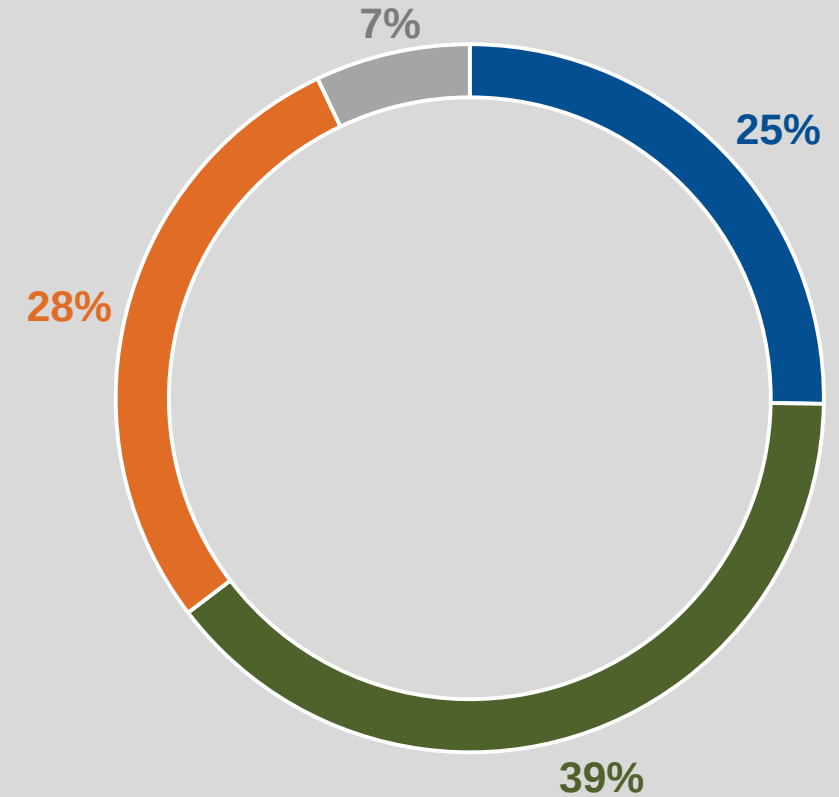
# 男性と女性は、女性の雇用機会について同じような見解をもっている

■ Better opportunity ■ Same opportunity ■ Worse opportunity ■ Don't know/Refused

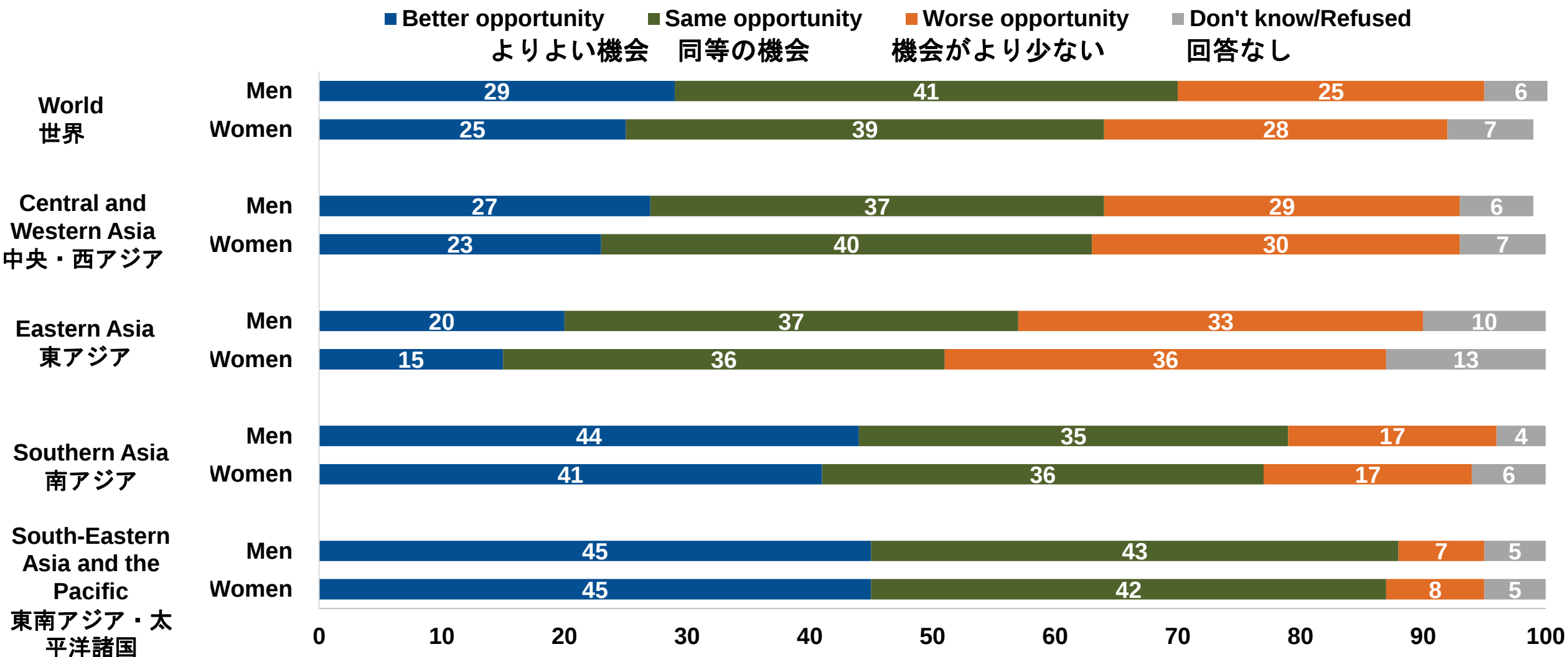
Men よりよい機会 同等の機会



Women 機会がより少ない 回答なし



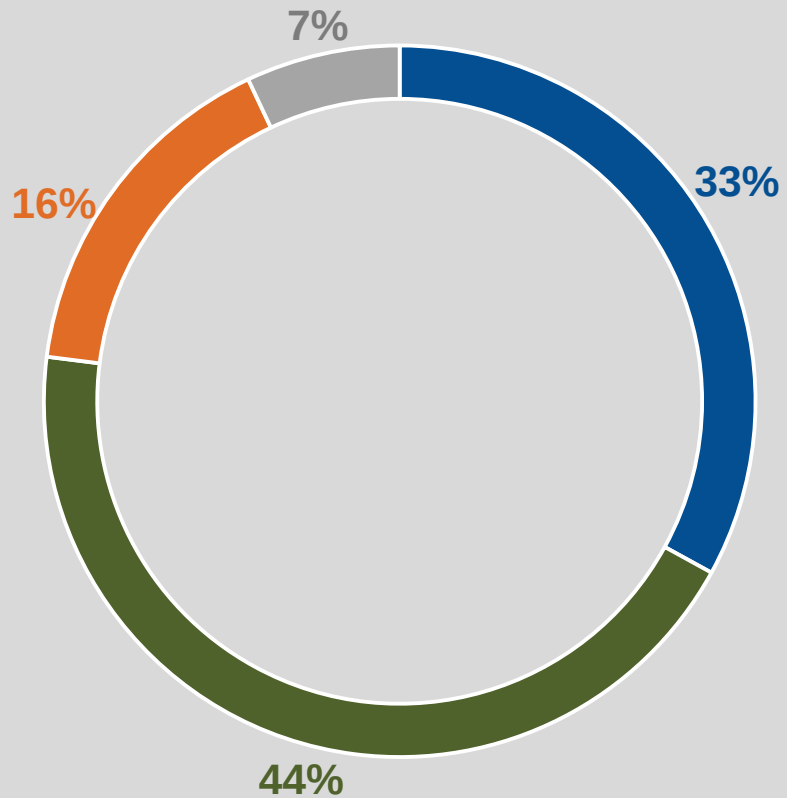
# 男性と女性は、女性の雇用機会について同じような見解をもっている



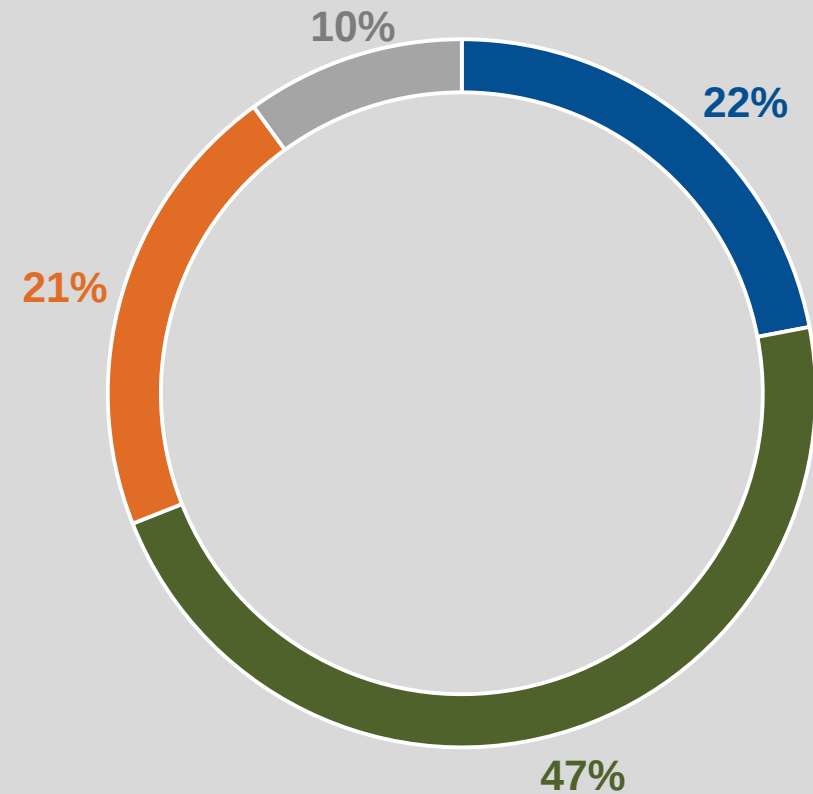
# 日本では、女性の方が雇用機会に恵まれていると考える男性が多い

■ Better opportunity ■ Same opportunity ■ Worse opportunity ■ Don't know/Refused

Men よりよい機会 同等の機会



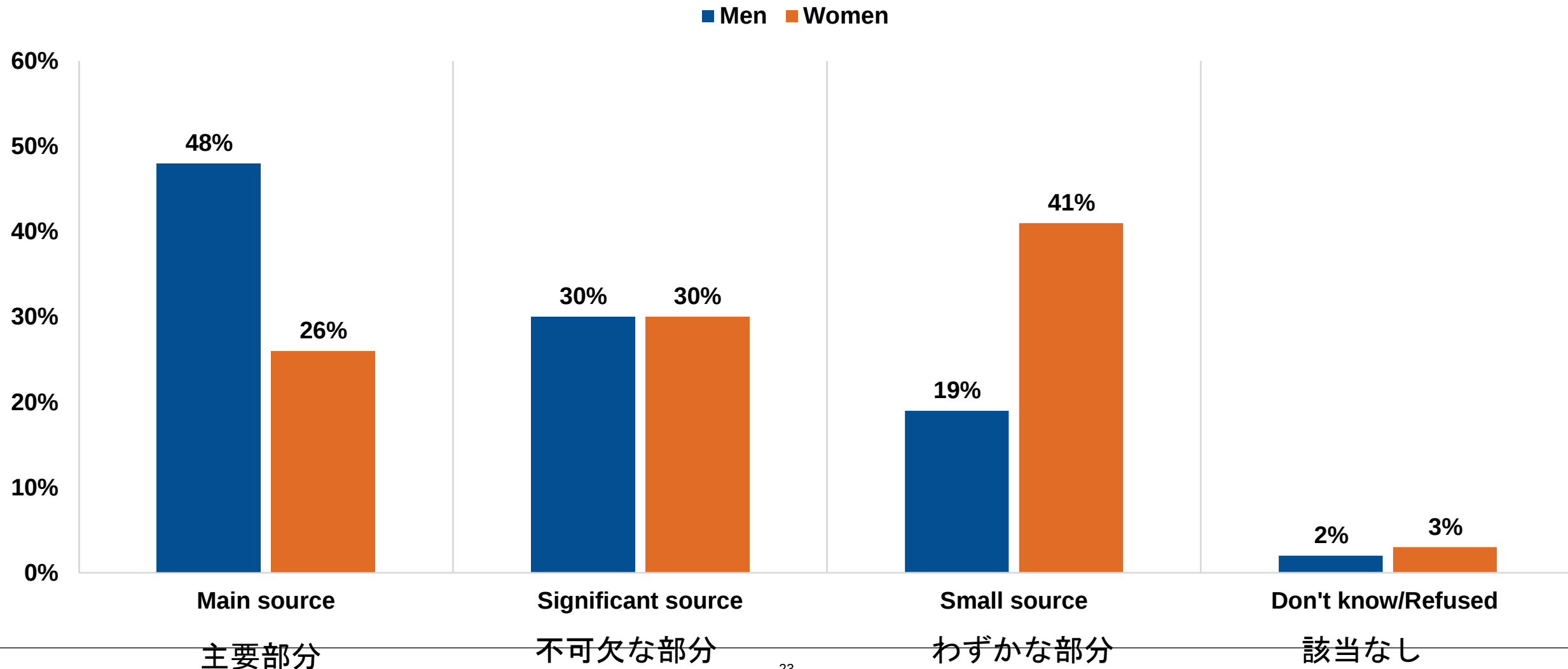
機会がより少ない 回答なし Women



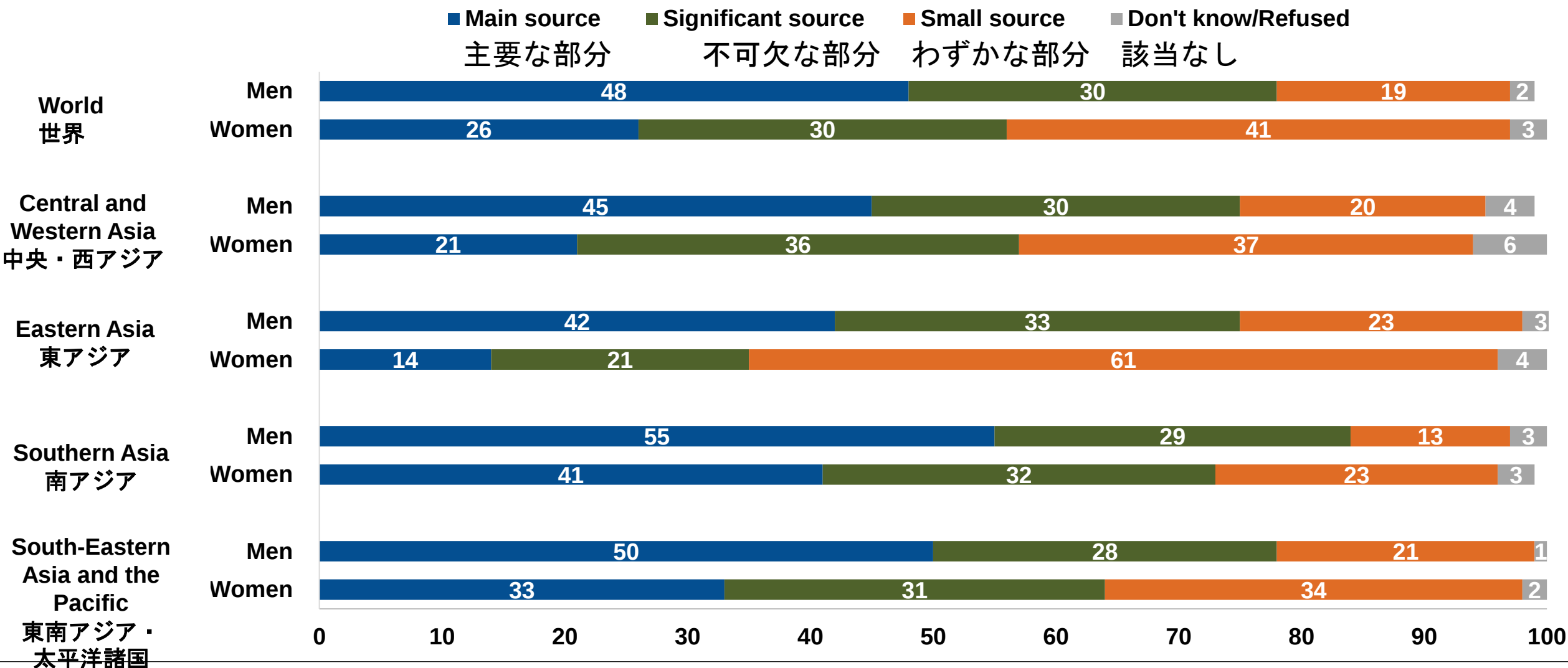
# 働く女性の家計への経済的貢献

**就業者による回答:** あなたの所得についてお伺いします。あなたの所得は、世帯収入にどう貢献していますか。世帯収入の主要な部分を占めていますか？不可欠な部分ですか。あるいは、わずかな部分ですか？

# 働く女性の所得は、少なくとも世帯収入の 不可欠な部分に貢献する



# ほとんどの地域の働く女性は、世帯収入の少なくとも不可欠な部分に貢献している



# 有償の仕事をする女性にとって最大の課題: 男性、女性たちからの声

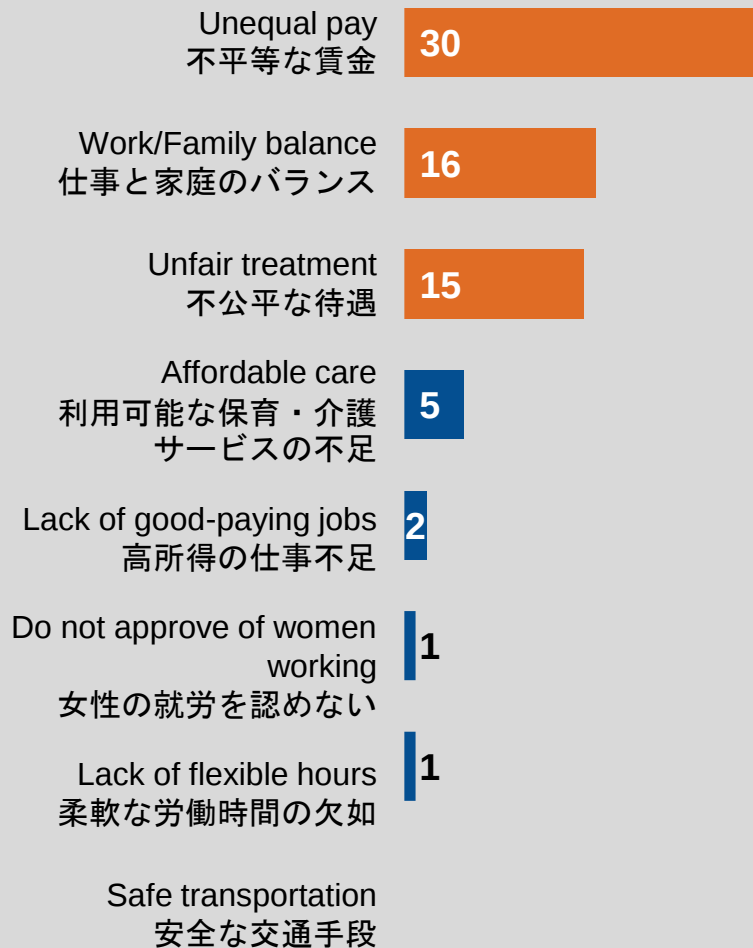
あなたの国／地域で有償の仕事をする女性について考えてみましょう。女性が直面する最大の問題は何だと思いますか？

- 仕事と家庭のバランス 家族と過ごす時間が少ない
- 利用可能な保育・介護サービスの不足
- 職場での不公平な待遇、虐待、ハラスメント、差別
- 柔軟な労働時間／適切な労働時間の欠如
- 高給与の仕事が少ない
- 男性と同じ、または同一価値の仕事に対する、賃金不平等
- 家族が、女性の就労を認めない
- 交通手段／安全な交通手段がない
- 社会的に男性の方が採用・昇進されやすい
- 技能・経験・教育不足

## World 世界

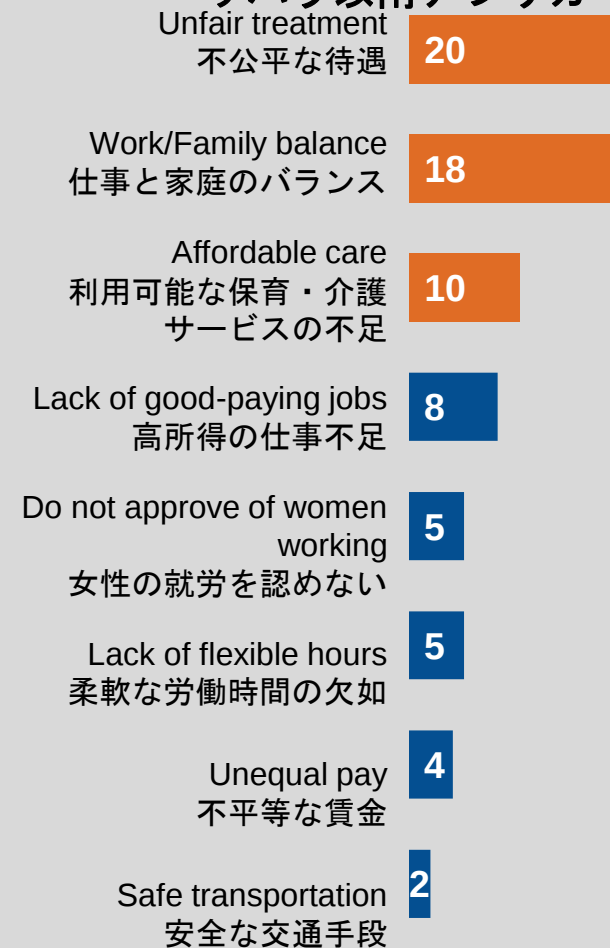


## Northern America 北米

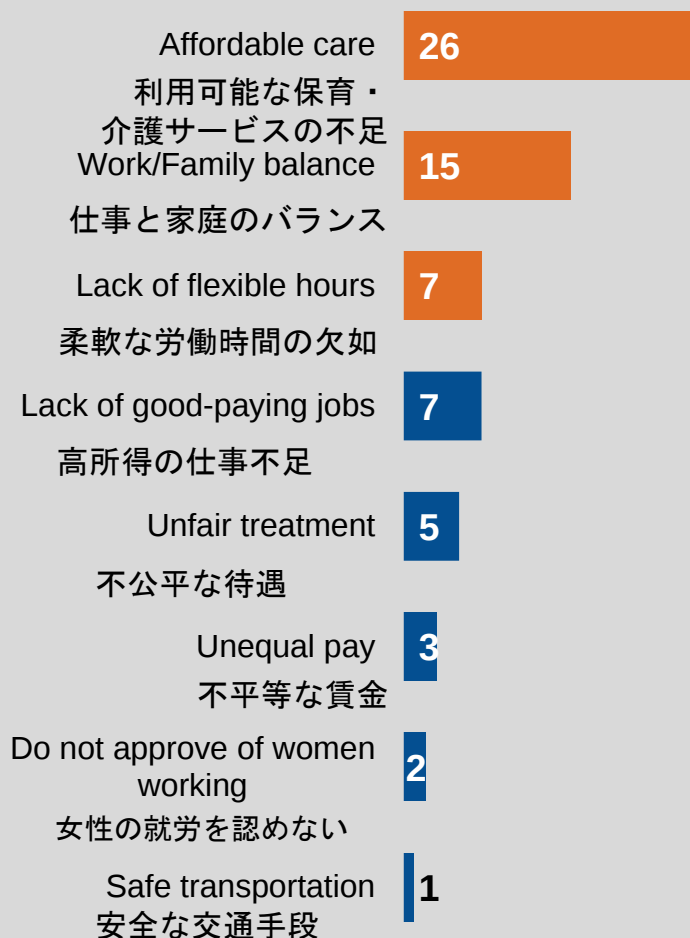


## Sub-Saharan Africa

## サハラ以南アフリカ



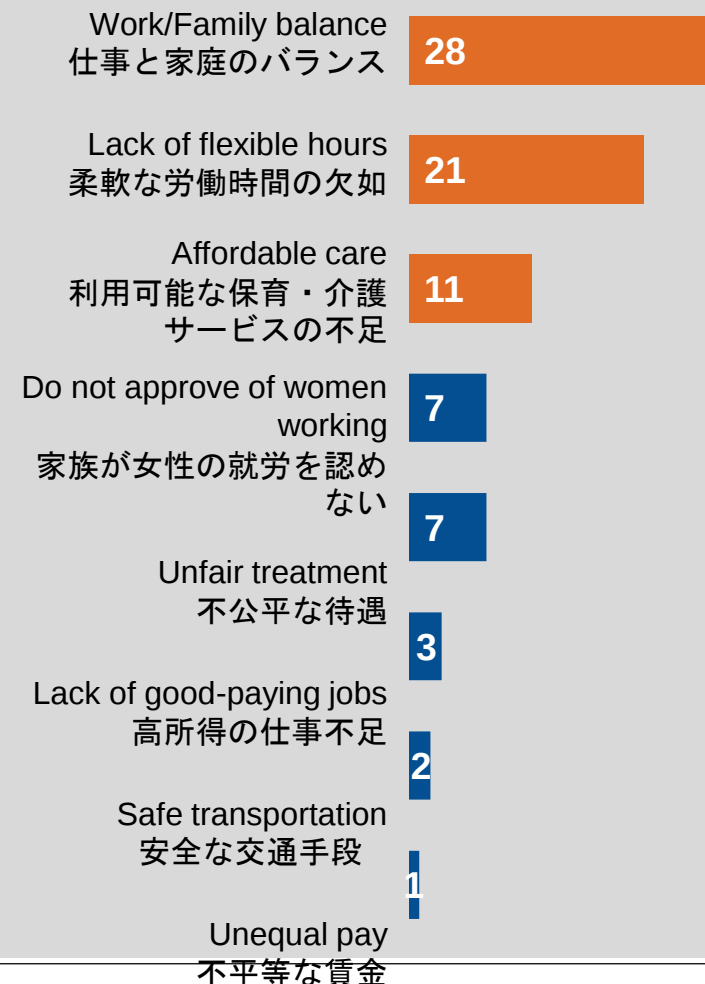
## Eastern Asia 東アジア

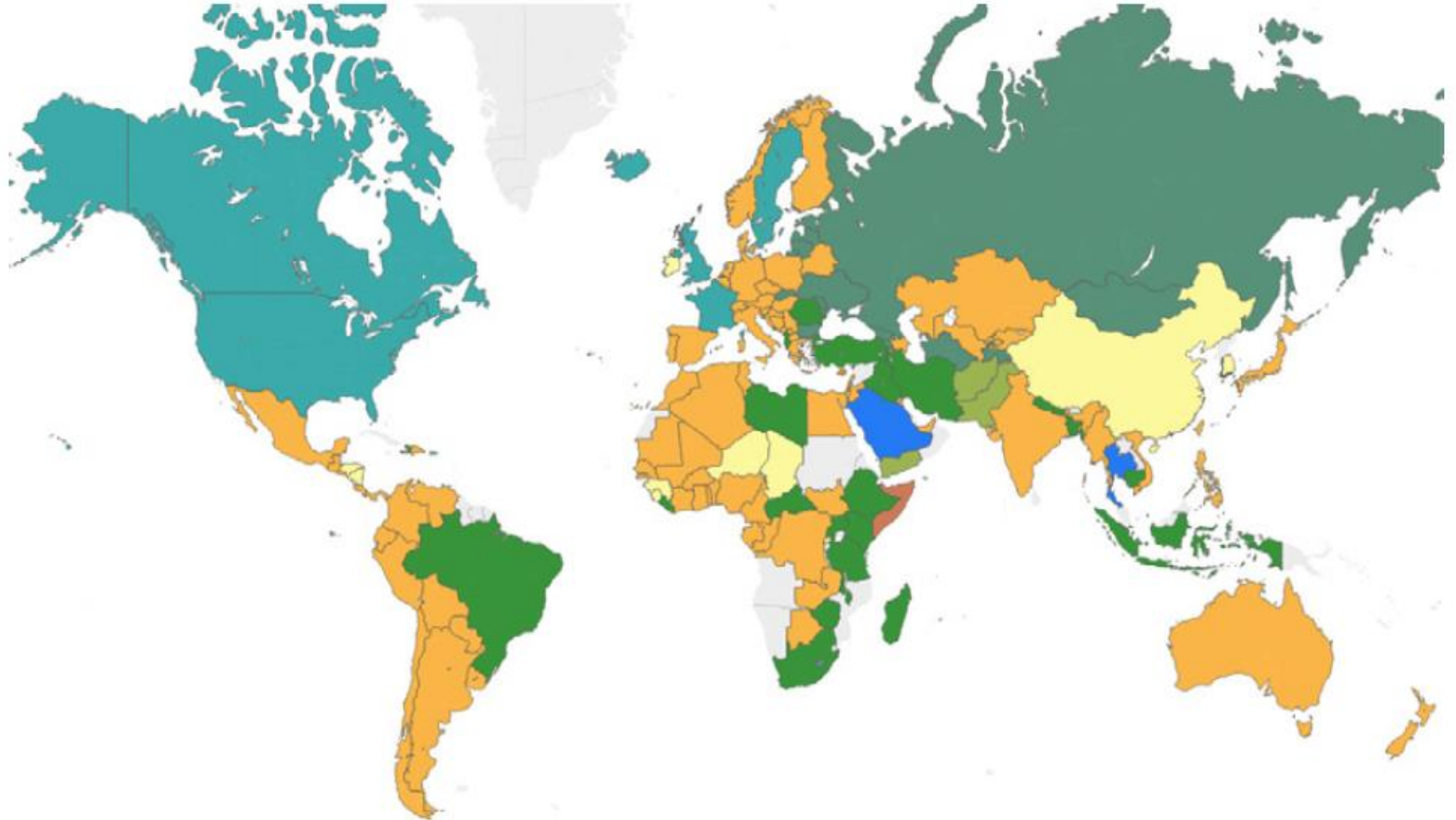
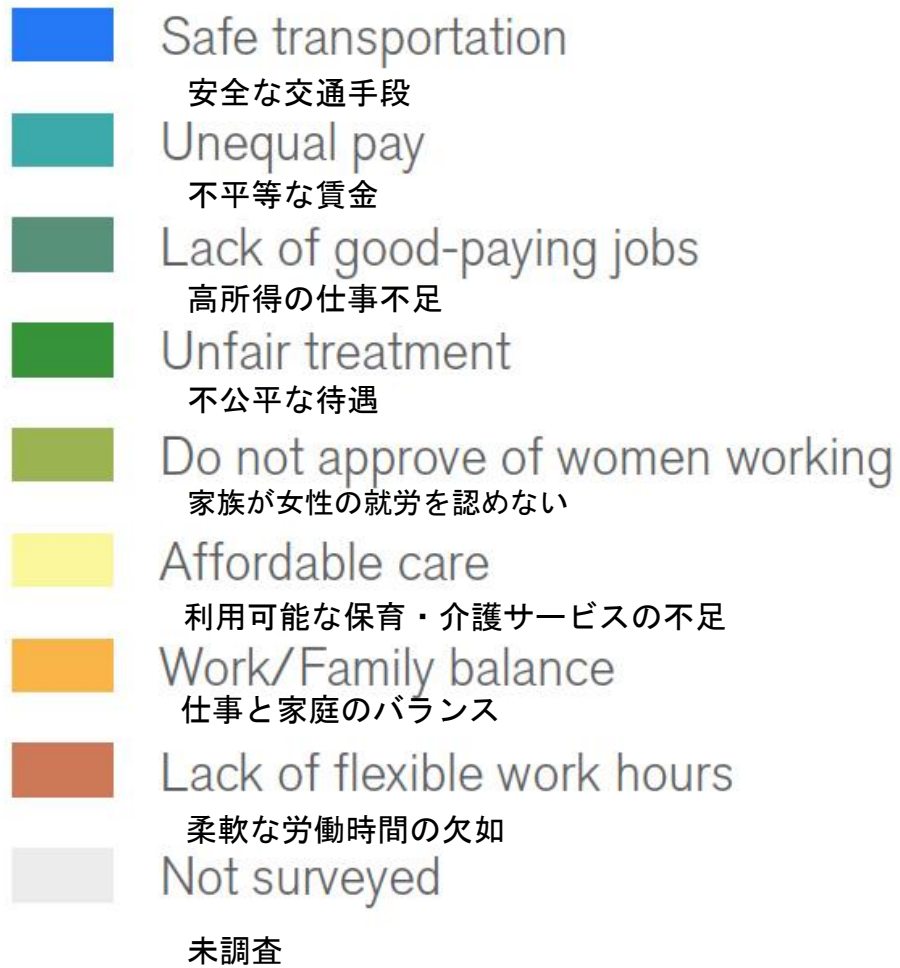


## South-Eastern Asia and the Pacific 東南アジア・太平洋諸国



## Southern Asia 南アジア





- 社会規範や伝統は重要な背景であるが、根拠の無い前提に挑戦することが大切！
- 変化を起こすため、そして女性の完全な経済参加を促すため、構造的障壁に立ち向かう必要
- 多数のパートナーや関係者らと共に、多面的アプローチをとることが必要
- 障壁を取り除くためには、バランスのとれた政策とプロセスの組み合わせが大切